



知ろう! 話そう! SRHRのこと
(性と生殖に関する健康と権利)

2026 MEET UP FESTIVAL



2026年9月26日(土) 10:30~16:30

ドーンセンター 1F パフォーマンススペース

正解のない問いだからこそ、みんなで一緒に考えることに意味がある。
自分を、そして自分以外の誰かをより深く理解するために。

午前の部: 10:30 ~ 12:30

学生団体活動紹介、交流会

午後の部: 13:30 ~ 16:30

京都の学生団体によるワークショップ

大阪の学生団体による講演

大学生との協働による SNS 動画啓発研究

事業紹介(若者がつくる SRHR 発信コンテンツ)

グループディスカッション

参加費

大学生・大学院生以下

無料

一般

1,000円

定員: 100名

主催: 株式会社ケイミックスパブリックビジネス (ドーンセンター指定管理者)

一般社団法人 性と身体を考えるネットワーク ・ ウィメンズセンター大阪 協賛: Femtech Japan

後援: 大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団

堺市・堺市教育委員会・読売新聞社・産経新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社



誰もが
快適な生理を

お申込フォーム↓



MEET UP FESTIVAL 2026

このイベントは、関西の学生たちが集まり、「性とからだ」について学び、考え、そして対話する場です。若年層が、心とからだ、セクシュアリティ、そしてSRHR（性と生殖に関する健康と権利）について理解を深め、自分の身体や性に関する「知る権利」「選ぶ権利」「決める権利」などの基本的な権利について学び、参加者同士が安心して本音を語り合える時間を大切にします。



ープログラムー

午前の部：10：30～12：30

学生団体活動紹介、交流会

午後の部：13：30～15：30

大阪の学生団体による講演

大阪公立大学女性学研究センター
学生組織 ORGEL

「マチズモの呪いー自ら首を絞める男たちー」

最近よく目にするようになった脱毛等の美容整形広告によく用いられる、「フィクションとしての女性の目」は誰によって作られたのか、顕在化しにくい男性の生きづらさを探っていきます



京都の学生団体によるワークショップ

NPO 法人 お客様がいらっしゃいました。

『当事者として考える生理』

「災害時、生理用品はどう配布する？」

「後輩から『生理で部活を休みたい』

と相談されたらどうする？」などの事例を

もとに、生理に関する課題を自分ごととし

て考え、対話を通して理解を深める講座です。



大学生との協働による SNS 動画啓発研究事業紹介

（若者がつくる SRHR 発信コンテンツ）

大学生とともに、若者の視点で SRHR（性と生殖に関する健康と権利）をテーマにした SNS 動画を制作・発信していきます

グループディスカッション：15：30～16：30

ー会場ー

ドーンセンター

（大阪府男女共同参画・青少年センター）

〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前1丁目3-4 9



第10回 GIRLS FESTIVAL 10月12日(月・祝) 18：30～20：00 オンライン

女性限定

SRHR（性と生殖に関する健康と権利）を知って、話して、自分らしく。

講演：SRHR Japan 理事・事務局長
玉井美恵子さん

講演のあとは、参加者同士で気軽に話し合う
ディスカッションも予定しています。オンライン開催！
ご自宅などから気軽にご参加いただけます。



ー参加団体ー

- ・ NPO 法人 お客様がいらっしゃいました。
- ・ 認定 NPO 法人 CAP センター・JAPAN
- ・ 性の架橋ユニット TRUSS@大阪大学
- ・ 大阪公立大学女性学研究センター
学生組織 ORGEL
- ・ 学生ジェンダーサミット
- ・ にじのわ
- ・ Femtech Japan
- ・ 「女の性とからだ」電話相談員グループ
- ・ 一般社団法人 性と身体を考えるネットワーク
- ・ ウィメンズセンター大阪

参加団体紹介



●お問い合わせ先●

ウィメンズセンター大阪（月～金 10：00～17：00）大阪市阿倍野区旭町2-1-1 123

06-6632-7011 FAX 06-6632-7012 wco@wco-net.jp

